

4月の果実の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
いちご類	4,288	102	4,819	913	100	818	0	0.0	栃木、福岡、佐賀、静岡産中心の入荷となる。入荷量が少なく、3月上旬までは高値安定が続いたが、中旬以降3番果の出荷が本格化してくるにつれて弱含みの展開。4月上旬も下げ基調であるが、売り込みやすい売価設定が可能となったことで量販店などでも積極的に販売がなされ、荷動きは良くなる見込み。入荷量・価格ともに前年並みになる見込み。
メロン類	871	95	1,028	797	105	693	0	0.0	熊本、茨城、静岡産が中心となる。熊本産アンデスメロンは出始めは小玉傾向かもしれないが、4月時下旬から出荷のピークとなり5月上旬にかけても潤沢な出荷。クインシーやオトメなども出そろう5月に向けて4月中旬以降の販売スペースの確保が必要となる。全国的にメロンの栽培面積は減少が続いており、春メロンの作付も前年を下回っていることから、入荷量は前年を下回り、価格は若干高めとなる見込み。